

プロジェクト
マッピング



パイプオルガン

新 超絶の スター・ウォーズ

全曲リニューアル!

新年もパイプオルガンがスゴ過ぎる!!

2025 **1.24** (金)

19:00開演 (18:00開場)

ザ・シンフォニーホール

オルガン: 大木 麻理 [全席指定] 3,000円 (税込)

ご予約・
お問合せ

ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333 (火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp>

プレイガイド ■ e+ (イープラス)

<https://eplus.jp/symphonyhall/> (パソコン・携帯)

■ ローソンチケット

<https://l-tike.com/symphonyhall/> [Lコード: 52674]

■ チケットぴあ

<https://w.pia.jp/t/symphonyhall/> [Pコード: 276-589]

主催: ザ・シンフォニーホール

「2001年宇宙の旅」

「インディ・ジョーンズ」

「ハリー・ポッター」

「E.T.」

「ジュラシック・パーク」

「スター・ウォーズ」

「バック・トゥ・ザ・フューチャー」

「パイレーツ・オブ・カリビアン」

「007」 (順不同)

※約60分間のコンサートです。休憩はございません。※4歳以上のお子様からご入場可能です。※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。
※公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。

荘厳なパイプオルガンの響きと連動して、プロジェクションマッピングが創り出すファンタジックな仮想世界がザ・シンフォニーホールを駆け巡る人気企画「超絶シリーズ」。2025年は年明けから全曲リニューアルして華麗に登場。今回は“遠い昔、はるか彼方の銀河系”を舞台にしたスケールの大きな宇宙ドラマから、SF映画の金字塔に最高傑作、冒険活劇に夢と魔法のファンタジーからスパイ・アクションまで、魅惑のラインナップを揃えて一気にお届け。オルガン・ソロを務めますのは皆さまご存じの名手・大木麻理。音楽と光の饗宴にご期待あれ！ 文：東端哲也

2001年宇宙の旅



多彩なジャンルで芸術性の高い革新的な作品を残した巨匠スタンリー・キューブリック監督による1968年公開のSF映画の金字塔。当初は作曲家に音楽を依頼していたが、最終的には自身がイメージした《ツアラトゥストラはかく語りき》や《美しき青きドナウ》をそのまま劇中で使用し圧倒的な評価を得た。

「インディ・ジョーンズ」



ハリソン・フォード演じる考古学者の大冒険を描くジョージ・ルーカス原案・製作総指揮の人気シリーズ。1981年の第1作から2008年の第4作までをスティーヴン・スピルバーグが監督した。音楽は2023年公開の第5作『インディ・ジョーンズと運命のダイヤル』まですべてジョン・ウィリアムズが担当。

「ハリー・ポッター」

★プロジェクションマッピング付



英国の児童文学作家J.K.ローリング原作のファンタジー小説を映画化した大ヒット・シリーズ。ジョン・ウィリアムズは2001年の第1作から2004年の第4作までの音楽を担当したが、彼の書いたフクロウ「ヘドウィグ」のテーマは、シリーズを通して登場するあの有名なメイン・テーマとなっている。

「E.T.」



ジョン・ウィリアムズとスティーヴン・スピルバーグ監督の黄金コンビが生んだ数ある名作のひとつから。自転に乗ったエリオット少年とE.T.が月夜に空を飛ぶ場面の音楽…と云いたいところだが、実際はエンド・クレジットで流れて余韻にひたる曲。

「ジュラシック・パーク」

★プロジェクションマッピング付



原作はDNAから甦らせた恐竜をアトラクションにしたテーマ・パークのパニックを描いたSF小説。スティーヴン・スピルバーグ監督が1993年に映画化し、後に「ジュラシック・ワールド」と名を変えて現在も継続中の人気シリーズとなった。ジョン・ウィリアムズによる音楽にも巨大恐竜のイメージが感じられる。

「スター・ウォーズ」

★プロジェクションマッピング付



ジョージ・ルーカスが創始し、本国アメリカで1977年に公開された第1作（エピソード4）を皮切りに、実写映画／アニメ／テレビシリーズ…と様々なメディアを巻き込んで今なお進行中の壮大なサーガ。ジョン・ウィリアムズはワーグナーの楽劇を彷彿とさせるライトモチーフの手法を用いて音楽を書き上げた。

「バック・トゥ・ザ・フューチャー」

★プロジェクションマッピング付



「アベンジャーズ」シリーズなど現代のハリウッドを支える作曲家アラン・シルヴェストリが、盟友ロバート・ゼメキス監督とコンビを組んだ初期のヒット作で「タイムスリップ」SF映画の最高傑作。1985年公開のPART1の後にも1989年と1990年に2つの続編が製作された。

「パイレーツ・オブ・カリビアン」

★プロジェクションマッピング付



ウォルト・ディズニー自身が最後に設計に携わった、世界のディズニーパークにあるアトラクションを原案とするヒット映画シリーズで、第1作は2003年の公開。ドイツ出身で「ポスト」ジョン・ウィリアムズの呼び声高い、ハンス・ジマーの書いたメイン・テーマも広く知られている。

「007」



1962年の第1作から最新第25作（2021年）まで様々な監督がメガホンを取り、主演俳優もショーン・コネリーからダニエル・クレイグまで6人によって演じてきた長寿シリーズ。冒頭で銃口の中を横切るジェームズ・ボンドがこちらを撃って赤い血が流れる映像と、そのバックに流れるお決まりのテーマは不変。

「オルガン」 大木麻理 Mari Ohki, Organ

東京藝術大学卒業、同大学院修了。DAAD、ボセール財団の奨学金を得てドイツ・リュューベック国立音楽大学、デトモルト国立音楽大学に留学し、満場一致の最優等で国家演奏家資格を得て卒業。第3回ブクステフデ国際オルガンコンクールでは日本人初の優勝。マインツ国際オルガンコンクール第2位、第65回「ブラハの春」国際音楽コンクールオルガン部門第3位、併せてチェコ音楽財団特別賞受賞。CDでは「エリンネリング」、ポジティブ・オルガンに新たな可能性を吹き込む「51鍵のラビリンス」をリリース、いずれもレコード芸術特選盤など高い評価を得る。NHK「リサイタル・ノヴァ」をはじめラジオやTV出演などオルガン音楽の普及に努めている。（一社）日本オルガニスト協会会員。東洋英和女学院大学非常勤講師。ミュゼザ川崎シンフォニーホールオルガニスト。

公式HP <https://www.mariorhki.jp>



© 高山龍也